

アート+aの魅力が防災意識を高める 日常空間に溶け込むインテリア アート型災害時トイレキット



—「sonae 備絵」とは？

sonae 備絵とは、「備える絵画」です。お気に入りのアートピースとして、普段はリビングやトイレ、コミュニティスペースの壁に飾っていただけます。絵画の枠には、いざというときに活用できる「災害時トイレキット」30回分をスリムに収納。いざというときの「備え」を通じて、家族やコミュニティの防災意識や会話を喚起。災害時や断水時にはサッと取り出して使えます。

—災害大国、日本。「日常」に防災グッズを

政府は2022年1月、南海トラフ地震の40年以内の発生確率を「90%程度」と発表しています。地震だけでなく、津波、水害、停電、大雪など、あらゆる日常が一瞬にして崩壊するのが災害。いざというときに、防災グッズをどこにしまったのかわからない。収納した押し入れの扉が開かない……。迅速に災害に対応するためにも、防災グッズは、「日常」に溶け込んでいる必要があるのです。

代表取締役 小濱 洋一

今回の「sonae 備絵」のコンセプトにもあるように、人々の不自由さを解消するというを事業としてやっていきたいという想いがあります。今回は「災害的不自由」に着目し、実際に被災の経験をしたメンバーを中心に皆で協力しながら、企画・商品化に至りました。

まだまだ知られていない災害時のトイレ問題。今後はいろいろな影響力を持った人たちとコラボをして、「災害時って実は簡易トイレが必要なんだよ」というコミュニケーションを世の中に行い、啓蒙活動に力を入れていきたいと考えています。

株式会社ドリームホールディングス

〒810-0802

福岡市博多区中洲中島町1-3福岡Kスクエア9階6号室

<https://sonae-art.com/>

